

# 元気確認ウォーキング②渋田川&鈴川を歩く

日時：2020年7月13日（月） 天候：曇のち小雨 距離：11km 歩数：1万6000歩

集合：平塚市総合公園ふれあい動物園東側 9時

コース：平塚市総合公園～新町～渋田川～東豊田公園～新大縄橋～田園地帯～鈴川～東橋～立堀親水公園～  
渋田川～大縄橋～中原～総合公園

参加者：吉野 高橋文 小野里 新谷 河野（L） 野村 福士 市村

7月13日、「元気確認ウォーキング」の2回目を行いました。1回目と同様、次のように呼びかけました。総会で確認された基本的方針の「三密（密閉空間、密集場所、密接会話）を避けてのウォーキング」をベースに、集合場所までは公共の交通機関を使わずに徒歩または自転車などで9時に集合、マスク着用、ウォーキング中は大声での会話は自粛。ウォーキング後、近況報告など「元気確認」をして解散、アフターはなし。

参加者は、前回参加者に新谷さんが加わり8人となりました。この日の天気予報は、「午前中曇午後雨」で、この時間しかないという梅雨の時期のピンポイントウォーキング設定となりました。

今回のコースは河野さんの企画です。総合公園から北方向へ進み、渋田川沿いに出たら下流方向西へ進み、新大縄橋からは田園地帯を歩き、鈴川左岸へ出て東橋を渡り右岸にまわり下流へ立堀親水公園まで行き、渋田川に戻り上流へ、大縄橋から中原の住宅街を歩いて総合公園に戻るコースです。

9時18分にスタートして、12時少し過ぎに総合公園に戻りました。11時半ごろから小雨が降り始めましたがウォーキングにはそれほど支障はありませんでした。田植えが終わった緑の田園風景、ネムノキなど季節の花々に癒され、マスク越しのお喋りもしての楽しいウォーキング、1万6000歩、11kmでした。



## 総合公園 9時18分スタート～新町～渋田川沿いを下流へ～東豊田公園

みなさん9時に集合、横浜ウォーキングポイントのハンドタオルとソイジョイセット6人分を渡すことができました。河野さんの「ハイ腿を上げて、同じ方の腕振りも大きく～」の掛け声で入念に身体ほぐし。ストレッチを見ていた女性2人に、高橋さんがKWCのリーフレットを渡して入会案内。「さずが副会長」の声。

河野さんがコース説明をして9時18分、全員マスク着用でスタートです。新谷さんが加わったことで前回よりも賑やかです。北側へ新町地区を進みます、この辺は田中貴金属株など平塚の工場地帯です。

渋田川に出て川沿いを下流へ、東豊田公園の前で福土さんが待っていて合流、8人になりました。



## 東豊田公園～新大縄橋北側交差点～田園地帯をゆったりウォーキング

東豊田公園の木陰で小休止して水分補給、渋田川沿いを下流へ向かいます。最長老の小野里さん、河野リーダーと並んで先頭歩き、足がスッと伸びて相変わらず歩幅が広いですね。新大縄橋北側交差点に出て平塚伊勢原道を少し北へ歩いて田園地帯へ下りました。

里芋畑が広がっています、「里芋の葉ってこんなに大きいの」と声が出るほど存在感があります。田植えを終わった緑の田園風景に心和みます。「この1本の茎の下にはすごい量の芋がついているよ。平塚の米の生産高は神奈川県で1位です」（吉野さん）などの話を聞きながら、ゆったりウォーキングです。



## タンポポ畑～芙蓉にハイビスカスの花～鈴川土手～東橋バス停駐輪場

タンポポ畑も広がっています。民家の庭先には芙蓉やハイビスカスの花が、白、赤、黄と咲き誇っています。良く手が入れられていて、道行く人をも楽しませてくれます。

鈴川の左岸に出て土手を上流へ歩きます。鈴川はどこから流れてくるのかと思いネットで調べたら次のように説明されていました。神奈川県伊勢原市の丹沢山系、大山に源を発し南流。伊勢原市西部、平塚市中部を流れる。平塚市南原で渋田川を合わせた後、金目川に合流する。

東海道新幹線の橋梁下を通り、伊勢原駅行の東橋バス停の駐輪場で小休止、水分補給です。



## 東橋～新幹線橋梁～一輪車の男性～ネムノキの花～立堀親水公園

鈴川に架かる東橋を渡り右岸へ出ます。ここから下流へ、新幹線橋梁下を通ります。前方から一輪車に乗った年配の男性が来たので、すれ違った後慌ててシャッターを切りました。それにしても器用に乗りこなして行きました。

ネムノキの花が綺麗に咲いていました。河川敷の草が、このところの雨続きで水量多くなぎ倒されていました。右前方に湘南平のテレビ塔が見えます。11時5分、鈴川と渋田川の合流するところにある立堀親水公園へ。ベンチに座って、「雨降らずにここまで来られて良かったね」などと会話しながら小休憩。



## 立堀親水公園～11羽の川鵜～大繩橋～中原地区～総合公園西入口

この日最後の川沿い歩きです。渋田川上流に架かるのは水道管なのか、その上に黒い鳥が、近づいてみて分かりました川鵜でした。全部で11羽、なぜかみんな川下を向いていました。下粕谷平塚道路に架かる大繩橋を渡り中原地区へ入ります。住宅街を歩いて行くと小雨がぱらついてきました。民家の庭先の野菜売り場を覗き込むと、枝豆など一袋各100円。違う家の塀にはアサガオの花が雨に映えています。

11時55分、広大な平塚市総合公園西入口に到着です。広い並木道を私たちが「一人占め」、ソーシャルディスタンスで歩きます。



## 西入口～日本庭園散策～東屋 1万6000歩 11kmのウォーキング

雨が降ってきて人が少ない公園内を東に進み日本庭園へ。雨で、より風情を醸し出す庭園内を散策して東屋へ。ここで雨をしのいでミニトーク、「今日しかできないピンポイントのウォーキングで良かった」「1人ではなかなか1万歩超えできないので良かった」「結構歩いた、今日はぐっすり眠れるよ」「次回も計画しよう」など感想を述べあいました。次回は8月17日(月)、予備日19日(水)。吉野さんがコース企画、「暑いので短いコースで」と要望が出されました。

福士さんからメールで感想が寄せられました。「川の土手で数多くの花に会い心しみ、雲が厚く日焼けも和らぐ良いウォーキングとなりましたね！👍次回もどうぞ宜しくお願いです」。



## 感染が収束しない状況下、模索のウォーキングが続きそうです！

東京の新規感染者が、7月9日に224人となり、4月17日の206人を上回り最多を更新、10日は243人、11日は206人、12日も206人と連日の200人超えとなりました。神奈川も、25人、32人、35人、23人と連日20人以上の感染者数です。外出自粛などの要請が出されていない中、三密を避けてのウォーキングを実施しました。

この日のコースは、新型コロナウイルス感染拡大を忘れるようなのかなコースでした。新型コロナウイルス感染拡大下でのウォーキングについて、ウォーキング中含めていろいろな意見が出されました。「家族に高齢者がいるので感染したら大変」「家族からウォーキング行くの、と言われた」「電車に乗って横浜方面へのウォーキング参加はためらいがある」「平塚より西の箱根や秦野ならば行く気がするが」「参加したいが満員電車に乗る気になれない」「電車には当分乗れない」などなど。

夏のウォーキング、熱中症予防対策も大事です。ソーシャルディスタンスを取りながらマスク取り外しも可としました。まだまだ新型コロナウイルス感染が収束しない状況下、模索のウォーキングが続きそうです。

(いちむら記)